

受講生の声

< 基礎編 1 >

- ・ULについて基礎を理解する事ができた。
- ・工場検査の担当として対応しているが、OJTだけでは知らなかった事もあり、より理解が深まった。
- ・ULの工場検査を数回受けたが、内容が分かっていなかった点があった。その部分を補う事ができたので良かった。
- ・今まで知っていた知識を体系的に整理できたので、受講して良かった。又、理解があやふやだった内容も解消できた。

< 基礎編 2 >

- ・実習があった事で理解が深まった。
- ・具体的な事例のケーススタディが非常に理解できた。
- ・実習問題で実際にPCを使用した事で理解し易かった。
- ・プロシージャの要求を満たしているかどうか検証する実習があり、実際にオンライン・サーティフィケーション(認証製品)ディレクトリー(OCD)*を使用して確認できて良かった。

*登録会社などULマーク貼付製品に関する情報を収録した総合データベース

イラストを用いたセミナーテキスト 例

ULマークの表示方法

Miniature Fuse X000
CLASSIFIED AIR FILTER UNIT
AS TO ELECTRICAL HAZARD AND MEDIA FLAMMABILITY ONLY CLASS 1

- 1: ULのシンボルマーク
- 2: "LISTED"という言葉
- 3: コントロール・ナンバー
- 4: 製品識別
- 5: 評価内容

登録社名、登録品番はULマークの近くに表示する必要があります。

不適合と原因の例

事例：部品が要求される仕様と異なる

ULでの安全評価時と何故部品が違うのだろうか？

- 要求仕様を知らずに設計変更をした
- 要求仕様を満足する手順が不足していた
- 仕様が違うことに気づかずに入力した

電線のULラベルが確認できないケース

電線加工を外で行っている場合、電線に添付されているULラベルが確認できません。

電線製造工場(UL登録有) × 最終製品組立工場(UL登録有)

電線加工工場(UL登録無)

お申込み方法

弊社ホームページに掲載の要領にて、e-mailにてお申込みください。

こちら <http://www.ul.com/japan/jpn/pages/> より、「セミナー／e-Learning」⇒「UL工場検査対応セミナー」へお進みください。

お支払について

受講料は、請求書（開催2週間前発行）をお送りしますので、到着後、銀行振込みにてお支払いください。

キャンセルについて

お客様のご都合によるキャンセルは、書面（e-mail等）にてご連絡ください。キャンセル料は以下の通りです：セミナー開催日より7日～2営業日は受講料の20%、開催前日・当日は受講料の100%

満席、開催中止の場合について

日程変更または、開催を中止させていただく場合があります。その場合は、事前に連絡をさせていただきます。

注：同業他社及びコンサルティング関連の方のお申込は、ご遠慮ください。

お申込み・お問い合わせ先

株式会社UL Japan フィールドサービス部

T: 03-5293-6050 E: IC.Japan@ul.com ul.com/jp